

2025 年 5 月 13 日

「サステナビリティ経営支援サービス」の取り組みについて ～小池産業株式会社のサステナビリティ経営方針の策定等をサポート～

足利銀行（頭取 清水 和幸）は、小池産業株式会社（代表取締役 小池 清幸）に対して、サステナビリティ経営の実現に向けた取り組みをサポートしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本件は、当行が企業のサステナビリティ活動をレポートし、サステナビリティ経営方針とガイドラインの作成を支援する「サステナビリティ経営支援サービス※」により取り組んだものです。

当行は、地域金融機関として、地域の事業者の皆さまのサステナビリティ経営の促進と企業価値向上への貢献を通じ、持続可能な社会の実現を目指してまいります。

※関連資料

2023 年 4 月 7 日 ニュースリリース

[「サステナビリティ経営支援サービス」の取り扱い開始について～SDG s 関連サービスの高度化に伴う改定～](#)

記

1. 対象企業の概要

企 業 名	小池産業株式会社（代表取締役 小池 清幸）
住 所	群馬県伊勢崎市東上之宮町 961-1
業 種	骨材卸売業
特 徴 等	昭和 53 年創業。骨材（コンクリートやアスファルト等に使用する砂利や砂）の卸売りを主業としている。粒度や素材ごとに豊富なラインナップを取り揃え、お客さまからの注文に迅速に対応している。建物の解体工事で発生するリサイクル材も取り扱い、循環型社会の形成に貢献している。

2. 策定したサステナビリティ方針について

添付の資料をご参照ください（一部抜粋）。

以 上

サステナビリティ経営方針

2025年3月

小池産業株式会社
代表取締役 小池 清幸

サステナビリティ経営方針

世界の状況と企業への期待

現在、世界は気候変動等の環境問題の深刻化、格差や貧困の拡大、感染症の拡大、紛争の勃発等、難題に直面しており、企業を取り巻く環境も急速に変化、多様化、複雑化しています。その様な状況のもと、当社は企業には「持続可能(サステナビリティ)な社会の実現」に貢献する社会的責任があると認識し、環境負荷低減、人権尊重等に取り組んでおります。

また、近年、SDGsへの関心の高まりなど、社会課題の解決に向けた企業への期待も高まっております。

当社事業の意義

当社は骨材の卸売りを通じて、道路資材や住宅資材を供給し、社会インフラを支えています。また、建物の解体作業で発生するリサイクル部材も取り扱っており、廃棄物の抑制やリサイクルの推進という観点で循環型社会の実現を担っています。このような取組みは社会課題の解決として意義のあるものと考えております。

今回の検討結果

当社は創業以来、お客さまのニーズに応えられる骨材のラインナップと素早く対応できる機動力を強みに業務に取り組んできましたが、その礎は従業員一人一人の取組みによるものです。これまでも従業員の資格取得支援や勉強会の開催といった取組みを行ってまいりました。さらに当社が持続的に成長するためには従業員の働くモチベーションが高まるよう働きやすい環境を整備することが重要と考え、以下の四つを重要課題(マテリアリティ)として、取り組みを充実・強化してまいります。



お客さま
満足の追求



多様な
人材の活躍



従業員の
健康維持



労働災害
防止

サステナビリティへの具体的な取組み

マテリアリティ

お客さま満足の追求

選定理由

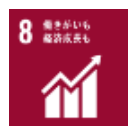
お客さま満足の追求によって、当社のサービスが向上し顧客満足度が高まることが期待されることから、マテリアリティとして選定。

アクションプラン

予実管理の高度化

取組効果

売上・利益増加



マテリアリティ

多様な人材の活躍

選定理由

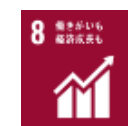
国籍、性別、職務経験に関わらない多様な人材の雇用、意欲のある従業員のスキルアップ支援を行うことで企業の社会的責任と持続的な経済活動が期待されることからマテリアリティとして選定。

アクションプラン

公平な待遇の明確化
OJTマニュアルの制定

取組効果

多様な人材の就業機会の提供
企業の持続的な成長



KPI(目標と指標)

- 月10,000tの仕入量維持

KPI(目標と指標)

- 営業担当者向けのOJTマニュアルの制定

サステナビリティへの具体的な取組み

マテリアリティ

従業員の健康維持

選定理由

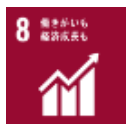
従業員の健康を維持することは、事業の継続に資する取組みであり、従業員のモチベーション向上が期待されることからマテリアリティとして選定。

アクションプラン

従業員の健康状態の把握
有給休暇の取得率向上

取組効果

生産性の向上
従業員のモチベーション向上



マテリアリティ

労働災害防止

選定理由

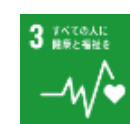
労働災害防止に向けた体制整備は従業員の安心感の醸成や対外的な信用の維持が期待されることからマテリアリティとして選定。

アクションプラン

定期的な研修の実施

取組効果

従業員の安全確保
企業の社会的信用の維持



KPI(目標と指標)

- 健康診断の受診率100%
- 再検査対象者への受診時間の確保

KPI(目標と指標)

- 安全衛生に関する定期的な研修・勉強会を毎月実施する。
- 労働災害の件数をゼロとする。